

【山崎名誉主宰の俳句】

さくら

山崎 聰

こえを出すこともなくなり寒の底
凧あがる天まであがりふと不安
やさしさとちがうぬくもりさくらの夜
花菜みち遠くから呼ばれたようで
男二人女三人さくらの夜
さわさわとさくらが散って夜のはじめ
明日からはがんばろうねと春の暮
さくら散ってこの世大きくなりけり
葉ざくらの上野千駄木男とおる
二人並んでひらひらと五月雨